YYSystem 利用規約　個人版（アカウント登録なし）

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社アイシン（以下、「当社」といいます。）が提供する「YYSystem」（以下、「本サービス」といいます。）の各アプリケーション等の利用に関する条件等を、本サービスの利用者（第 5 条で定義します。）と当社の間で定めるものです。本サービスの利用者は、本サービスを利用する前に、本規約をよくお読みいただき、本規約に同意のうえ本サービスをご利用ください。

第 1 条（適用）

1. 本規約は、当社が提供する本サービスの個人利用の利用者と当社との間の、本サービスに関する一切の事項に適用されるものとします。
2. 当社は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」といいます。）を設けることがあります。個別規定は、その名称のいかんに関わらず、本サービスに関するウェブサイト（以下、「本ウェブサイト」といいます。）上にて公表され、当該公表のときから本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第 2 条（本サービスの利用開始）

1. 利用者が、本サービスをダウンロード、その他の方法により本サービスにアクセスし、本規約に同意した時点で本サービス利用契約が成立するものとします。
2. 当社は、利用希望者に次の各号のいずれかの事由があると判断した場合、当社の裁量により本サービスの利用を承諾しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
   （１）当社に対して虚偽の事項を届け出た場合
   （２）利用希望者が本規約に違反したことがある者である場合
   （３）その他、本サービス利用に不適切であると当社が判断した場合

第 3 条（本サービスの利用終了）

１．利用者が、本サービスを利用するアプリをアンインストールした場合、本サービスの利用が終了します。

２．前項または第 16 条（利用制限および契約解除）により利用終了した利用者は、利用終

了時に期限の利益を喪失し、直ちに、当社に対し負担する全ての債務を履行します。

第 4 条（本サービスの内容）

1. 本サービスは次の各号に掲げるソフトウェアを示します。詳細については、本ウェブサイトに記載するものとします。
   (1) アプリケーションダウンロードサービス等からダウンロードの上、利用可能なソフトウェア
   (2) https://www.yysystem.com/　からダウンロードの上、利用可能なソフトウェア

第 5 条（用語の定義）

本規約及び本サービスにおいて使用する用語については以下の通り定義します。

（1）「YYSystem」：当社が提供する、意思疎通支援を目的としたシステム
（2）「利用者」：本規約に定める方法に従い本サービスを利用開始した自然人（法人、組織、その他団体は除きます。）
（3）「利用者アカウント」：本サービスを利用するためのアカウント
（4）「利用者名」：利用者がアカウント作成時に設定する任意の名称情報
（5）「メールアドレス」：利用者がアカウント作成時に設定する任意の電子メール情報
（6）「利用者パスワード」：利用者がアカウント作成時に設定し、利用者アカウントにログインするための任意のパスワード情報
（7）「アカウント情報」：利用者アカウント・パスワードを総称してアカウント情報という。
（8）「本コンテンツ」：方法又は形態のいかんを問わず、本サービスにおいて当社から提供される文字起こし結果、翻訳結果、テキスト、画像その他情報

第 6 条（保守）

1. 利用者は、本サービスにかかる次の各号のサポートを無償で受けることができます。
   (1)バグ、不具合の修補
   (2)問い合わせ対応
   (3)アップデート
2. 前項のサポートは、当社の稼働日・稼働時間内に限り、当社より利用者へ提供されます。
3. 当社は、利用者からのお問い合わせに対して回答するように努めますが、法令又は本規約上、当社に義務が発生する場合を除き、回答する義務を負いません。
4. 当社は、利用者からのお問い合わせに回答するか否かの基準を開示する義務を負いません。

第 7 条（本サービスの利用料金）

1．本サービスの一部のアプリケーションにおいては、有料で追加利用時間を購入したり、サブスクリプション形式でご利用いただくことができます。有料サービスをご利用いただく場合の利用条件、料金及び支払い条件の詳細は、アプリケーションごとに本ウェブサイト等に掲載された内容に従うものとします。
2．当社は、社会状況、経済情勢の変化、サービス提供上の技術的な要請その他の事情に基づき、サービス利用料金を改定することがあります。当社は、改定されたサービス利用料金について、本ウェブサイトへの掲載等、適当な方法でこれを利用者にお知らせします。
3．サービス利用料金の支払いに際して生じる公租公課、銀行振込手数料その他の費用については、利用者がこれを負担するものとします。

第 8 条（料金の支払い方法及び支払い時期）

利用者は、有料サービスを利用する場合、以下の各号に従い料金を支払うものとします。

（1）App Store の決済システムを利用する場合

有料サービスの購入及び料金の支払いは、Apple Inc.が提供する App Store の決済システムを通じて行われます。料金は利用者の Apple ID に対して請求され、支払い条件、更新条件及び請求タイミングは App Store における表示に従います。なお、返金については Apple Inc.の返金方針に従うものとし、当社は返金に関する判断・処理を行いません。

第 9 条（サブスクリプション）

有料サービスがサブスクリプション形式の場合、利用者による解約の手続きが行われない限り、自動的に更新されます。解約の手続きは、利用者が Apple Inc.が定める手続きに従い行うものとし、当社では自動更新解約の受付を行いません。サブスクリプションの解約について詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

App Store：https://support.apple.com/HT202039

第 10 条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号の行為をしてはなりません。当社は、利用者が以下の行為を行っているときは、直ちに事前の通知なく本サービスの提供を停止することができるものとします。

(1) 法令、公序良俗または本規約に違反する行為

(2) 犯罪に関連する行為

(3) 本サービスの内容等、本サービスに関する特許権、著作権、商標権その他の知的財産権を侵害する行為

(4) 当社、他の本サービスの利用者（以下、「他の利用者」といいます。）、または第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
(5) 本サービスの全部または一部の複製・改変・編集・消去・他のプログラム等との結合・リバースエンジニアリング・逆アセンブル・逆コンパイル等またはミラーサイト構築等の行為
(6) クローリング（クローラ、ロボットおよびスパイダー等のプログラム）またはその他の類似の手段によって本サービスにアクセスし、本サービスに関する情報を取得する行為
(7) 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
(8) 本サービスまたは当社の他のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
(9) 本サービスに不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
(10) 他の利用者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
(11) 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
(12) 当社、他の利用者または第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
(13) 他の利用者を含む第三者に成りすます行為
(14) 当社が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
(15) 面識のない異性との出会いを目的とした行為
(16) 本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
(17) 本サービスを法人、組織、その他団体又はその従業員が業務において使用すること
(18) その他、当社が不適切と判断する行為

第 11 条（権利義務の譲渡の禁止）

利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務の全部または一部を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 12 条（本サービスの提供の停止等）

当社は、次の各号のいずれかの事由があると判断した場合、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止、中断または中止することができるものとします。

(1) 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
(2) 地震、落雷などの天災、地変、火災、停電、ストライキ、通商停止、戦争、内乱、疫病・感染症の流行などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
(3) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
(4) その他、当社が本サービスの提供が困難または本サービスの停止、中断もしくは中止が必要と判断した場合

第 13 条（委託）

1．当社は、本サービスの提供・運営等のため必要な場合には、当社が行う業務の全部又は一部を第三者（以下「委託先」といいます。）に委託することができるものとし、利用者は、委託業務遂行の目的で当社から委託先に取得データ（第 22 条で定義します。）を提供することがあることを承諾します。

2．前項に基づき当社が委託先へ委託を行う場合、当社は本規約で負うのと同等の義務を委託先に対しても課すものとします。

第 14 条（保証の否認）

1．YYSystem は利用者の意思疎通を支援するものであり、当社は本コンテンツの真実性及び本コンテンツが第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないことを保証するものではありません。

2．前項の他、当社は、次の各号の事項について保証するものではありません。

（1）本サービスの安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性

（2）本サービスに欠陥、エラーやバグ、権利侵害、中断、中止その他の障害などがないこと

第 15 条（免責事項）

1. 当社は、次の各号の事項について、一切の責任を負いません。ただし、当社に故意または重大な過失がある場合には、この限りではありません。

(1) 第 6 条（保守）による利用者に生じた損害

(2) 第 12 条（本サービスの提供の停止等）により、利用者又は第三者に生じた不利益又は損害

(3) 予期しない不正アクセス等の行為により利用者又は第三者に生じた損害

(4) 本サービスの利用に関連して利用者が日本又は外国の法令に触れたことにより利用者又は第三者に生じた損害

(5) 天災、地変、火災、ストライキ、通商停止、戦争、内乱、疫病・感染症の流行その他の不可抗力により本契約の全部又は一部に不履行が発生した場合に、利用者又は第三者に生じた損害

(6) 利用者と第三者（他の利用者を含みます。）との間で生じた取引、連絡、トラブル又は紛争等（本サービス内外を問いません。）及びこれにより利用者又は第三者に生じた損害

(7) 第 16 条（利用制限および契約解除）に基づき当社が行った行為により利用者又は第三者に生じた損害

(8) 第 19 条（サービス内容の変更等）により利用者に生じた損害

(9) 第 25 条（通知又は連絡）第 2 項を怠ったことによって利用者又は第三者に生じた損害
(10) 第 27 条（第三者サービスの利用）により利用者に生じた損害
(11) その他、本サービスに起因して利用者又は第三者に生じたあらゆる損害

2. 前項にかかわらず、本サービスに関する当社と利用者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約に該当する場合であって、当社の故意または重大な過失による債務不履行または不法行為により利用者に生じた通常の損害（特別損害、逸失利益、間接損害および弁護士費用を除きます。）については、法律に基づく責任を負います。

第 16 条（利用制限および契約解除）

1. 本サービスは個人が私生活で利用することを前提として提供するものとし、法人、組織、その他団体による利用、または業務目的での利用はできないものとします。法人、組織、その他団体による利用、または業務目的で利用する場合には、当社との間で別途法人契約を締結する必要があります。
2. 前項の規定に違反して、利用者が本サービスを法人、組織、その他団体のために利用し、または業務目的で利用している事実が当社にて確認された場合、当社は、当該利用期間に応じた利用料およびこれに対する遅延損害金を請求する場合があります。
3. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、本サービスの全部若しくは一部の利用を制限し、又は本サービス利用契約を解除することができるものとします。

（1）本規約のいずれかの条項に違反した場合
（2）登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
（3）利用料金等、当社への支払債務の不履行がある場合
（4）当社からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
（5）本サービスについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
（6）その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

4. 前項に該当するか否かの判断は、当社の裁量により行うものとし、当社は判断基準について説明する義務を負いません。

第 17 条（利用期間）

本サービスの利用期間は、本サービスの利用申し込みの完了時から利用者による利用終了の手続きがあるまでとします。

第 18 条（損害賠償責任）

利用者は、本規約の違反または本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に発生した損害を賠償します。

第 19 条（サービス内容の変更等）

1. 当社は、利用者へ事前に通知することなく、いつでも本サービスの内容の全部または一部を変更、追加または終了（以下、「本サービスの変更等」といいます。）することができるものとします。
2. 当社は、本サービスの変更等を行った場合は、すみやかに利用者への通知または本ウェブサイト上への表示により利用者に周知します。
3. 本サービスの変更等は、それ以前の本サービスの機能・性能・品質が維持されることを保証するものではありません。

第 20 条（本規約の変更）

1. 本規約は、民法 548 条の 2 が定める定型約款に該当し、当社は、次の各号の場合に当社の裁量により本規約の全部または一部を変更することができるものとします。

（1）本規約の変更が、利用者の一般の利益に適合する場合

（2）本規約の変更が、利用契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合

2. 当社は、本規約の変更を行う場合は、変更後の本規約の効力発生日の前に相当な期間をもって、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容とその効力発生日を利用者への通知または本ウェブサイト上への表示により利用者に周知します。
3. 当社が利用者に変更後の本規約の内容を通知し、変更後の本規約の効力発生日以降本サービスを利用した場合または当社が指定する期間内に利用者が本サービス利用終了の手続をとらなかった場合は、当該利用者は変更後の本規約に同意したものとみなします。

第 21 条（個人情報の取扱い）

当社は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社の「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第 22 条（取得データの取扱い）

１．利用者が本サービスを利用することにより送信または生成されたデータおよび著作物（個人情報、音声データ、文字起こし結果、投稿された画像などを含み、以下「取得データ」といいます。）は、以下各号に記載の方法をはじめ、その他当社が本サービスを提供するのに必要な範囲で取り扱われます。

（１）音声データ、入力されたテキスト、文字起こし結果等、音声の文字起こし、翻訳、

要約等の機能を提供するために必要なデータは、必要に応じて当社が契約し利用するクラウドサービスに送信されます。送信されたデータは、各機能の提供に必要な範囲において一時的にメモリ上で処理され、処理完了後に破棄されます。また、クラウドサービスの提供事業者が、これらのデータを独自に再利用したり、AI モデルの学習その他当該処理以外の目的に利用したりすることはありません。
（ただし、オフラインエンジン利用の場合は、当該処理は利用者の端末内で行われ、処理に必要なデータはクラウドサービスに送信されません。）

（２）上記の処理とは別に、音声データ、入力されたテキスト、文字起こし結果等の取得データは、利用者が本サービスを利用する端末に保存されます。ただし、一部のアプリでは、利用者により取得データを保存しない設定とすることが可能であり、当該設定が有効な場合、対象となる取得データは保存されません。

（３）取得データのうち、利用時間、利用履歴その他本サービス管理のために必要なデータは、当社が契約し利用するクラウドサービスにアップロードされます。アップロードされたデータは当社が指定した目的にのみ利用され、サービス提供事業者独自の目的で利用されることはありません。当社は、本サービスの品質向上、性能改善および不具合の解析を目的として、必要な範囲でアップロードされたデータにアクセスし、利用することがあります。

２．当社は、利用者からの申し出があった場合または本サービス利用終了により、取得データの削除・破棄・消去を行うものとします。

３．利用者は、取得データに関し、当社ならびに当社より正当に権利を取得した第三者および当該第三者から権利を継承した者に対し、著作者人格権（公表権、氏名表示権、および同一性保持権を含みます。）を行使しません。

第 23 条（秘密保持）

1. 利用者は、本サービスの利用に関して知り得た当社の秘密情報（本サービスに関するノウハウや技術上または営業上の一切の秘密情報を含みます。）を、秘密として厳重かつ適正に管理するものとし、当社の事前の書面による同意なく第三者に開示、提供および漏洩しないものとします。
2. 利用者は、当社の指示があった場合または利用終了した場合は、直ちに秘密情報を返却または廃棄し、以後使用しないものとします。

第 24 条（権利の帰属）

１．本サービスに関する著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他一切の知的財産権及びこれらの権利の登録を受ける権利（以下総称して「知的財産権」といいます。）は、当社又は当社がライセンスを受けているライセンサーに帰属し、利用者には帰属し

ません。

２．利用者が本条の規定に違反して問題が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において当該問題を解決するとともに、当社に何らの不利益、負担又は損害を与えないよう適切な措置を講じなければなりません。また、利用者は、当該問題により当社に損害が発生した場合、当該損害を賠償するものとします。

第 25 条（通知または連絡）

1. 利用者と当社との間の通知または連絡は、別途当社の定める方法によって行うものとします。
2. 利用者は、登録情報に変更が発生した場合は直ちに当社が別途定める方式に従った変更手続きを行うものとします。
3. 当社は、利用者から、前項の変更手続きが行われていない限り、その時点の登録情報が有効なものとみなして、登録情報に基づき通知または連絡を行います。当該通知または連絡は、当社からの発信によってその効力が生じるものとします。
4. 当社は、本サービスに関する利用者からのお問い合わせに対して回答するよう努めますが、法令または本規約上、当社に義務が発生する場合を除き、回答する義務を負いません。
5. 当社は、利用者からのお問い合わせに回答するか否かの基準を開示する義務を負いません。

第 26 条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」といいます。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

(1)反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること

(2)反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

(3)自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること

(4)反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること

(5)役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれにも該当する行為を行わな

いことを確約します。

(1)暴力的な要求行為

(2)法的な責任を超えた不当な要求行為

(3)取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

(4)風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為

(5)その他前各号に準ずる行為

3. 当社は、利用者が反社会的勢力もしくは第 1 項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第 1 項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、自己の責に帰すべき事由の有無を問わず、利用者に対して何らの催告をすることなく本契約を解除することができます。
4. 利用者は、前項により当社が本契約を解除した場合、利用者に損害が生じたとしてもこれを一切賠償する責任はないことを確認し、これを了承します。

第 27 条（第三者サービスの利用）

本サービスを利用するにあたり、利用者が第三者の提供するサービス（以下「第三者サービス」といいます。）を利用する場合、本規約に加えて、当該第三者サービスの利用規約、その他規約等を遵守するものとします。

第 28 条（準拠法・裁判管轄）

1. 本規約は、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

附則

本規約は、2024 年 1 月 1 日から実施します。

附則

本規約は、2025 年 2 月 5 日に改訂し、2025 年 2 月 10 日に実施します。

本規約は、2026 年 11 月 25 日に改訂し、2026 年 11 月 30 日に実施します。